

交通

1	沿	革	375					
2	軌	道	事	業	375			
3	自	動	車	運	送	事	業	378
4	経	営	状	況	382			
5	職	員	数	及	び	給	与	383
6	施	設	383					

1 沿 革

熊本市の交通事業は、市電が大正13年8月1日、市バスが昭和2年11月23日より営業を開始し、以来、熊本市勢の発展とともに市内の主要交通機関として年々路線を拡大してきた。

しかし、昭和30年代後半より社会経済情勢の変化、モータリゼーションの進展等により、その地位を個別輸送機関にとって替われ、企業の経営は悪化の一途をたどりワンマン化等効率化を積極的に進めたにもかかわらず経営の抜本的改善には至らず、特に市電は4つの路線を廃止せざるを得なくなった。

昭和48年から昭和62年までの15年間、国の財政再建団体の指定を受け、国及び一般会計からの援助を受けつつ経営基盤の確立を図った。

この間、2次にわたる石油ショックにより中量・大量輸送機関を見直す機運が高まり、市電は無公害・省エネルギーの交通機関として見直され、車両冷房化・軌条更換等の乗客誘致策を講じることにより一時落ち込んだ乗客の回復をなし得ることが出来た。また、バスについても、車両の冷房化や路線の再編成等の乗客サービスに努めた。

昭和63年度より自主再建へと踏み出したが、交通事業を取りまく環境は厳しく、将来にわたり安定した経営を図るため、利用者のニーズに合ったダイヤ編成や増便をはじめ、電停改良等諸施設の改善、新型車両導入、特に、リフト付バス、超低床バスの導入、競輸入場者の送迎専用貸切バス（限定免許）の運行開始等積極的に乗客誘致策に取り組んでいる。また、平成9年度に日本で初めて導入した超低床電車を、平成10年度には2編成をリース方式により増備するとともに、ノンステップバス3両を追加導入した。更に、平成11年度では、リース方式による超低床電車1編成追加導入、ノンステップバス3両の追加導入を計画しており、人に優しい公共交通機関として市民に愛される市電・市バスを目指して、努力を重ねてきているところである。

2 軌 道 事 業（大正13年8月1日事業開始）

（1）輸送状況

年度		6	7	8	9	10
事項						
年間輸送人員		10,082,641	10,163,295	10,509,872	10,699,210	10,758,669
年間走行キロ(km)		1,667,908.5	1,752,367.2	1,783,714.2	1,803,260.2	1,771,995.4
年間延使用車両(両)		12,648	12,922	12,988	12,967	12,776
利 用 率(%)		4.3	4.3	4.4	4.5	4.5
乗車料収入(円)		1,316,451,481	1,322,364,853	1,332,157,169	1,315,615,049	1,312,881,265
一日平均	輸送人員	27,624	27,769	28,794	29,313	29,476
	走行キロ(km)	4,569.6	4,787.9	4,886.9	4,940.4	4,854.8
	延使用車両(両)	34.7	35.3	35.6	35.5	35.0
	乗車料収入(円)	3,606,716	3,613,019	3,649,746	3,604,425	3,596,935
一平日一車均	輸送人員	797.2	786.5	809.2	825.1	842.1
	走行キロ(km)	131.9	135.6	137.3	139.1	138.7
	乗車料収入(円)	104,083.8	102,334.4	102,568.3	101,458.7	102,761.5
表定速度(km/H)		14.2	14.2	14.2	14.2	14.2
在車両籍数	ボギー車(ワンマン)	38	38	38	38	38
	連 接 車	4	4	4	5	6

（注）乗車料収入は消費税相当分を除いて算出。

(2) 営業路線

年度	項目	路線延長 (km)	単線延長 (km)	複線延長 (km)	営業路線延長 (km)	運転系統 (系統)	停留所数 (カ所)	停留所間距離		
								最長	最短	平均
平成10年度		12.023	0.288	11.735	23.758	2	35	0.575	0.134	0.356

(3) 系統別運輸成績

(平成10年度)

系統	区 間	走行キロ	乗車 人員	収 入	費 用	差 引	キロ当たり収支			乗車 効 率
							収 入	費 用	差 引	
2 号	健軍町 田崎橋 (9.2km)	1,160,596.8	8,643	1,301,412	1,258,480	42,932	1,121.3	1,084.3	37.0	38.4
3 号	健軍町 上熊本駅前 (9.4km)	611,398.6	2,116	318,768	662,963	△344,195	521.4	1,084.3	△563.0	16.9
計		1,771,995.4	10,759	1,620,180	1,921,443	△301,263	914.3	1,084.3	△170.0	30.8

(注) 乗客1人当たり料金収入
 定期外 126円81銭
 定期 86円45銭
 全体 122円03銭

(4) 電車運行要領 (平成11年7月1日現在)

系統	項目	運 行 区 間	営 業 時 間	運転方法	時 刻 表 示
2 号	熊本駅前—健軍町(8.7km) 田崎橋—健軍町(9.2km)		6:00—0:12	ダイヤ運転	始発—7:00 } 時刻表示 20:00—最終 } 7:00—20:00 間隔表示
3 号	上熊本駅前—健軍町(9.4km)		6:15—23:24	ダイヤ運転	終日時刻表示

(5) 運 賃 (平成9年3月1日改定)

ア 普通旅客運賃

種別 制度	運 賃			団 体 旅 客 運 賃		団体旅客運賃 の 割引適用方法
	大 (中学生以上)	小 (小学生以下)	特 殊 運 賃	大 (中学生以上)	小児及び特殊	
対キロ 区 間 制	最初の2キロまで130円、2キロを超え5キロまで150円、5キロを超え8キロまで180円、8キロを超える時は200円	12歳未満の者は大人運賃の半額、6歳未満の幼児は保護者同伴の場合に限りその1人は無料とする	身体障害者手帳の交付を受けている者及び介護人、諸施設により養護又は保護を受けている者及び付添人並びに知的障害者及び介護人で各々普通運賃の50%割引	30人以上の団体で同時に一定の停留場で乗降する場合(12歳以上の団体)	左記の団体で小学生以下の小児及び身体障害者並びに養護施設児童の団体	基準となる普通旅客運賃からその運賃の100分の10以内の額を割引した額

イ 1日乗車券運賃

種 類	運 賃	乗 車 で き る 範 囲
1日乗車券(区間指定)	大人 500円 小児250円	電車全区間及びバスの指定区間
1日乗車券(全線)	大人1,000円 小児500円	電車及びバスの全区間

ウ 定期旅客運賃

種 別	期 間	制 引 率	摘 要
通勤定期	1 カ月	普通運賃を60倍したものから30%割引	持参人式定期券は、当該通勤定期券を持参する者も使用できる
大人通学定期（中学生以上）	1 カ月	普通運賃を60倍したものから50%割引	端数売り1カ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3カ月定期券は、端数日数29日を限度として販売する
小児通学定期（小学生）	1 カ月	普通運賃を60倍したものから75%割引	
通勤通学定期	1 カ月のみ	通勤定期運賃額の2分の1と大人通学定期運賃額の合算額	
特殊割引定期	通勤	1 カ月	通勤定期券の30%割引
	通学	1 カ月	大人通学定期券の50%割引
電車・バス共通定期	自動車運送事業の欄を参照		
電車・バス乗継定期			

※平成10年3月1日付運賃改定前の定期旅客運賃に103分の105を乗じて得た額。

※通勤通学定期を除く各種別の3カ月定期は、1カ月定期運賃額を3倍したものから5%割引

エ 回数旅客運賃

区 分	内 容
普通回数乗車券	自動車運送事業の欄を参照 またプリペイドカードについても同じ
通学回数乗車券	
電車・バス普通乗継回数券	
電車・バス通学乗継回数券	

オ 貸切旅客運賃

運 賃 区 間	大 人 運 賃	小 児 運 賃
1 3 0 円 区 間	9, 1 7 0 円	4, 5 9 0 円
1 5 0 円 区 間	1 0, 5 0 0	5, 3 0 0
1 8 0 円 区 間	1 1, 9 3 0	6, 0 1 0
2 0 0 円 区 間	1 3, 3 5 0	6, 7 3 0

(6) 超低床電車（LRV）の概要

営業開始 平成9年8月

車 両 数 2車体連接車3編成（平成11年4月より2編成追加導入）

車両製作 (株)新潟鐵工所・ADトランツ

車 種 4輪ボギー連接電動客車

形 式 9700型

定 員 76人

車 長 18,550mm

車 幅 2,350mm

床 高 360mm（通路部分）

300mm（出入口部分）

(7) カラー広告電車

種 別	規 格 (mm) 縦×横	広 告 料 金 (消費税は含まない)	摘 要
電車 車外	広告表示面積合計 5.3㎡以内	1 カ月1車 250,000円	原則としてフィルムを用い、最低1カ年以上変色及び剥がれ落ちない品質の物を用いること

3 自動車運送事業

乗合 昭和2年11月23日事業開始
貸切 昭和6年5月23日事業開始
貸切 昭和54年8月1日事業廃止
貸切 平成8年7月13日事業開始

(1) 輸送状況

年度		6	7	8	9	10
事項						
年間輸送人員		19,157,192	19,102,014	18,692,011	18,778,770	18,677,434
年間走行キロ(km)		7,355,793	7,489,954	7,492,494	7,480,590	7,355,230
使用車両両(両)		63,178	62,822	62,845	61,749	60,664
利用率(%)		8.2	8.0	8.0	7.9	7.8
乗車料収入(円)		2,660,949,095	2,653,883,479	2,505,459,146	2,440,136,275	2,358,001,648
一日平均	輸送人員	52,485	52,191	51,211	51,449	51,171
	走行キロ(km)	20,152.9	20,520.4	20,527.4	20,494.8	20,151.3
	延使用車両両(両)	173.1	171.6	172.2	169.2	166.2
	乗車料収入(円)	7,290,271	7,251,048	6,864,272	6,685,305	6,460,278
一平日車均	輸送人員	303.2	304.1	297.4	304.1	307.9
	走行キロ(km)	116.4	119.2	119.2	121.1	121.2
	乗車料収入(円)	42,118.3	42,244.5	39,867.3	39,517.0	38,869.9
	表定速度(km/H)	14.2	14.2	14.1	14.2	14.2
在車両数	ワ ン マ ン	203	203	203	203	203

(注) 乗車料収入は消費税相当分を除いて算出。
表定速度は総所要時分から起終点の調整時分を差し引いて計算した。
4年度以降、熊本城周遊バス(熊本城一帯の文化施設を周回するレトロ調バス)2両を含む。
6年度に、移動制約者の利便のため、リフト付バス1両、7年度に超低床バス2両を導入。
平成8年7月13日事業開始の貸切は、競輪入場者送迎専用限定貸切バス。

(2) 営業路線

年度		6	7	8	9	10
事項						
免許路線(km)		178.10	177.95	177.33	178.83	182.30
営業路線(km)		178.10	177.33	176.93	177.46	177.36
休止路線(km)		0	0.62	0.40	1.37	0.97
停留所名称数(カ所)		429	428	430	432	432
停距 留所 間離	最 長 (km)	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
	最 短 (km)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	平 均 (km)	0.416	0.416	0.412	0.411	0.411
運系統 転数	路線(路線)	29	29	29	29	29
	系統数(系統)	153	166	162	158	153
運距 転 系 統 離	総 長 (km)	1,383.4	1,509.5	1,473.2	1,441.7	1,371.7
	最 長 (km)	19.4	19.4	19.4	19.8	19.4
	最 短 (km)	1.0	1.0	1.0	1.6	1.6
平 均 (km)		9.0	9.1	9.1	9.1	9.0

(3) バス専用レーン

(平10.4.1現在)

区 間		距 離	適 用 時 間
専 用 レ ー ン	熊本城交差点～国府交差点	上・下 5.864 km	ラッシュ時間帯 7:00～ 9:00 17:00～19:00 一部区間 6:00～23:00
	水前寺公園入口交差点～国府交差点	上 0.214	
	明午橋通り交差点～水道町交差点	上・下 1.120	
	南熊本駅前交差点～辛島町交差点	上・下 2.960	
	水前寺駅前交差点～水前寺駅通り交差点	上 0.450	
	大江渡鹿交差点～子飼橋際	上・下 1.040	
	浄行寺バス停～藤崎宮鳥居	上 0.360	
	浄行寺～明午橋通り交差点	下 0.610	
	国府交差点～水前寺陣屋前	下 0.354	
	緒方眼科医院前～水前寺公園入口交差点	下 0.390	
計		13.362	

(4) 路線別運輸成績

(平成10年度)

路線番号	路線名	走行キロ	乗車人員	収入	費用	差引	キロ当たり収支		
							収入	費用	差引
1	第1環状線	km 536,330	千人 2,034	千円 298,023	千円 294,418	千円 3,605	円 556	円 549	円 7
3	池田大窪線	354,779	1,077	177,803	162,397	15,406	501	458	43
4	小峯京塚線	919,505	3,184	576,579	479,097	97,482	627	521	106
5	川尻帯山線	883,630	1,947	428,909	413,750	15,159	485	468	17
6	島崎保田窪線	547,868	1,728	312,971	268,410	44,561	571	490	81
7	長嶺子飼線	91,459	161	38,277	48,247	△9,970	419	528	△109
8	楠城西線	801,101	2,098	386,116	393,079	△6,963	482	491	△9
9	流通団地線	176,155	232	57,650	74,430	△16,780	327	422	△95
10	野口健軍線	498,885	801	175,332	243,898	△68,566	352	489	△137
11	御幸木部線	216,418	471	96,355	109,791	△13,436	445	507	△62
12	花園柿原線	274,306	950	146,710	145,765	945	535	532	3
13	川尻国道線	235,723	296	70,730	107,676	△36,946	300	457	△157
14	画図線	274,859	646	123,718	140,325	△16,607	450	510	△60
15	池田健軍線	野口健軍線に含む							
16	健軍長嶺線	東町団地線に含む							
18	東町団地線	149,965	246	46,831	71,853	△25,022	312	479	△167
19	中央環状線	108,263	212	41,523	60,717	△19,194	384	561	△177
20	昭和町線	193,300	416	79,580	97,758	△18,178	412	506	△94
21	高平団地線	125,566	233	51,235	62,189	△10,954	408	495	△87
22	熊本駅県庁線	28,521	79	15,739	16,215	△476	552	569	△17
23	上熊本線	142,100	365	61,468	72,381	△10,913	432	509	△77
24	長溝団地線	107,098	201	37,242	58,987	△21,745	348	551	△203
25	上熊本車庫線	花園柿原・楠城西・池田大窪・八王寺環状・高平団地線に含む							
26	川尻県庁線	32,087	29	7,715	13,847	△6,132	241	432	△191
27	本山車庫線	川尻国道線に含む							
28	八王寺環状線	286,771	626	102,865	144,800	△41,935	359	505	△146
29	子飼渡瀬線	280,891	501	98,572	138,763	△40,191	351	494	△143
30	熊本城周遊線	39,705	44	13,555	14,125	△570	342	356	△14
	臨時便	8,094	23	4,880	2,565	2,315	603	317	286
	貸切	41,851	77	44,370	17,481	26,889	1,060	418	642
合計		7,355,230	18,677	3,494,748	3,652,964	△158,216	475	497	△22

(注) 乗客1人当たり運賃収入(貸切除く)

定期外 125円83銭

定期 113円76銭

全体 124円42銭

(5) 運 賃 (平成9年3月1日改定)

ア 普通旅客運賃

制度	種 別	運 賃		最 低 運 賃		特 殊 運 賃
		大 人 (中学生以上)	小児 (小学生以下)	大 人	小 児	
対キロ区間制		最初の2キロまでは賃率63円、2キロを超え10キロまでは賃率31円50銭、10キロを超え20キロまでは賃率28円40銭、20キロを超えるものは賃率25円20銭として計算した額	12歳未満の者は大人運賃の半額、6歳未満の幼児は保護者同伴の場合に限りその1人は無料とする	130円	70円	身体障害者手帳の交付を受けている者及び介護人、諸施設により養護又は保護を受けている者及び付添人並びに知的障害者及び介護人で各々普通運賃の50%割引

イ 1日乗車券運賃

種 類	運 賃		乗 車 で き る 範 囲
1日乗車券(区間指定)	大人 500円	小児250円	電車の全区間及びバスの指定区間
1日乗車券(全線)	大人1,000円	小児500円	電車及びバスの全区間
熊本城周遊1日乗車券	大人 300円	小児150円	熊本城周遊バスの全区間

ウ 定期旅客運賃

種 別		期 間	割 引 率	適 用	
通 勤 定 期		1 カ月	普通運賃を60倍したもののから30%割引	持参人式定期券は、当該通勤定期券を持参する者も使用できる	
企 業 定 期		1 カ月	普通運賃を60倍したもののから35%割引		
通 学 定 期 (高 校 生 以 上)		1 カ月	普通運賃を60倍したもののから45%割引		
通 学 定 期 (中 学 生)		1 カ月	普通運賃を60倍したもののから50%割引		
通 学 定 期 (小 学 生 以 下)		1 カ月	通学定期（中学生）1 カ月定期運賃を50%割引		
通 勤 通 学 定 期		1 カ月	全区間往復乗車となる場合は、乗車区間の大人通勤定期運賃と通学（高校生以上）定期運賃の合算額の50%割引、その他は75%割引	端数売り 1 カ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3 カ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する	
特殊割引定期		1 カ月	通勤定期券の30%割引		
		3 カ月	1 カ月定期運賃額を 3 倍したもののから 5 %割引		
		通 学	1 カ月		通学（高校生以上及び中学生）定期券の30%割引
電 車 ・ バス 共 通 定 期		1 カ月 3 カ月	電車とバス路線が平行している区間を利用するもので、電車とバスの定期運賃のうちいずれか高額となる運賃	身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、児童福祉法の適用を受ける者及びその介護人、介添人に発行	
電 車 ・ バ ス 乗 継 定 期	通勤	普 通	1 カ月		乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して30%割引
		企 業	1 カ月		乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して35%割引
	通学	中 学 生	1 カ月		乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して50%割引
		高 校 生 以 上	1 カ月		乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して45%割引
片 道 定 期		1 カ月 3 カ月	往復定期運賃から50%割引		

※平成10年3月1日付運賃改定前の定期運賃額に103分の105を乗じて得た額

※各種別の3カ月定期は、1カ月定期運賃額を3倍したもののから5%割引

エ 回数旅客運賃

区分	券 種	内 容	適 用	備 考
普通回数乗車券	1,000円券	100円×11枚	乗車区間の運賃額に合わせて使用する	市電 市営バス 九州産業交通(株) 熊本電鉄(株) 熊本バス(株) J R九州バス 共通
	2,000円券	200円×11枚		
	1,000円 ミックス券	130円×8枚と60円×1枚		
		140円×7枚と120円×1枚		
		150円×7枚と50円×1枚		
		160円×6枚と140円×1枚		
		170円×6枚と80円×1枚		
通学回数乗車券	1,000円券	100円×13枚	乗車区間の運賃額に合わせて使用する。学校または身体障害者福祉法に規定する諸施設に通学（通園）する者（身分証明書が必要）	
	2,000円券	200円×13枚		
	1,000円 ミックス券	50円×8枚と60円×8枚と70円×6枚		
		10円×18枚と70円×16枚		

区 分	内 容	金 額	適 用
バス普通乗継回数券	11枚綴	基準運賃額を10倍した額。基準運賃額は、乗降停留所間（乗降停留所が運賃区界でない場合は運賃区界停留所相互間）の運賃計算キロ程に対応する大人片道普通旅客運賃額とする。ただし、それぞれの乗降区間の大人普通旅客運賃の併算額が前記の運賃額より低額となる場合は、併算額を基準運賃額とする	バスとバスを指定された停留所で乗継ぐ場合のみ使用できる
バス通学乗継回数券	13枚綴	基準運賃額を10倍した額	
電車・バス普通乗継回数券	11枚綴	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を10倍した額	電車とバスを指定された停留所で乗継ぐ場合のみ使用できる
電車・バス通学乗継回数券	13枚綴		

種 別	発 売 額	利 用 額	適 用	備 考
普通カード	1,000円	1,100円	乗車区間の運賃額に合わせて使用する	市電 市営バス 九州産業交通(株) 熊本電鉄(株) 共通
	3,000円	3,300円		
	5,000円	5,600円		
通学カード	1,000円	1,300円	乗車区間の運賃額に合わせて使用する。学校または身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、児童福祉法に規定する諸施設に通学（通園）する者（身分証明書が必要）	
	3,000円	3,900円		
	5,000円	6,500円		

オ 貸切旅客運賃（平成8年7月1日制定） ※カードとは、プリペード化された回数乗車券

種 別	算出単位	大 型 車	中 型 車	小 型 車
時間制 旅客運賃	1時間当たり	12,200円	9,500円	8,100円
キロ制 旅客運賃	100kmまで	1 km当たり 660円	1 km当たり 510円	1 km当たり 410円
	100km～300km	〃 510円	〃 390円	〃 320円
	300km以上	〃 400円	〃 320円	〃 280円

※貸切旅客運賃は、上記の表より算出した額に105パーセントを乗じて得た額とする
（注） 競輪入場者送迎専用貸切バスの限定免許に基づく運賃

4 経 営 状 況

(単位 円)

年 度		6	7	8	9	10
事 項						
軌 道 事 業	総 収 益	1,758,095,830	1,662,100,893	1,646,225,109	1,667,027,800	1,620,830,201
	乗 車 料 収 入	1,316,451,481	1,322,364,853	1,332,157,169	1,315,615,049	1,312,881,265
	そ の 他 収 入	441,644,349	339,736,040	314,067,940	351,412,751	307,948,936
	総 費 用	1,862,659,787	1,888,989,970	1,881,075,715	1,922,279,046	1,980,332,269
	人 件 費	1,094,400,417	1,068,726,926	1,079,612,885	1,128,939,185	1,120,553,004
	減 価 償 却 費	244,081,024	258,219,345	262,246,165	240,308,477	257,730,571
	電 力 費	87,988,355	90,459,379	86,838,699	88,895,292	83,606,192
	支 払 利 息	244,449,188	245,889,273	234,623,423	217,453,725	205,782,199
	修 繕 費	64,136,475	55,808,374	56,433,124	65,221,154	74,202,331
	そ の 他	127,604,328	169,886,673	161,321,419	181,461,213	238,457,972
	単 年 度 損 益	△ 104,563,957	△ 226,889,077	△ 234,850,606	△ 255,251,246	△ 359,502,068
	剰余金又は累積欠損金	0	△ 102,019,568	△ 336,870,174	△ 592,121,420	△ 951,623,488
自 動 車 運 送 事 業	総 収 益	3,759,369,572	3,701,507,870	3,490,454,426	3,451,935,032	3,494,840,598
	乗 車 料 収 入	2,660,949,095	2,653,883,479	2,505,459,146	2,440,136,275	2,358,001,648
	そ の 他 収 入	1,098,420,477	1,047,624,391	984,995,280	1,011,798,757	1,136,838,950
	総 費 用	3,913,300,214	3,820,749,157	3,698,260,944	3,668,188,520	3,662,738,628
	人 件 費	3,069,918,616	2,821,464,860	2,757,376,296	2,700,029,042	2,633,840,732
	減 価 償 却 費	222,295,270	227,715,628	225,507,064	189,529,256	177,278,069
	燃 料 費	188,898,600	180,784,000	195,140,400	192,378,200	175,670,800
	支 払 利 息	36,451,592	34,401,324	31,947,935	26,133,233	21,389,079
	修 繕 費	103,656,111	103,997,054	114,517,696	133,411,035	144,393,362
	そ の 他	292,080,025	452,386,291	373,771,553	426,707,754	510,166,586
	単 年 度 損 益	△ 153,930,642	△ 119,241,287	△ 207,806,518	△ 216,253,488	△ 167,898,030
	剰余金又は累積欠損金	0	△ 83,912,497	△ 291,719,015	△ 507,972,503	△ 675,870,533
計	総 収 益	5,517,465,402	5,363,608,763	5,136,679,535	5,118,962,832	5,115,670,799
	乗 車 料 収 入	3,977,400,576	3,976,248,332	3,837,616,315	3,755,751,324	3,670,882,913
	そ の 他 収 入	1,540,064,826	1,387,360,431	1,299,063,220	1,363,211,508	1,444,787,886
	総 費 用	5,775,960,001	5,709,739,127	5,579,336,659	5,590,467,566	5,643,070,897
	人 件 費	4,164,319,033	3,890,191,786	3,836,989,181	3,828,968,227	3,754,393,736
	減 価 償 却 費	466,376,294	485,934,973	487,753,229	429,837,733	435,008,640
	電力費・燃料費	276,886,955	271,243,379	281,979,099	281,273,492	259,276,992
	支 払 利 息	280,900,780	280,290,597	266,571,358	243,586,958	227,171,278
	修 繕 費	167,792,586	159,805,428	170,950,820	198,632,189	218,595,693
	そ の 他	419,684,353	622,272,964	535,092,972	608,168,967	748,624,558
	単 年 度 損 益	△ 258,494,599	△ 346,130,364	△ 442,657,124	△ 471,504,734	△ 527,400,098
	剰余金又は累積欠損金	0	△ 185,932,065	△ 628,589,189	△ 1,100,093,923	△ 1,627,494,021

(注) 消費税相当分を除いて算出

5 職員数及び給与

(1) 部門別職員数

(平11.4.1現在)

職種別	部門別 性別	一 般 管 理			電 車			バ ス			計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
特 別 職		1		1							1		1
事 務 職		18		18	11	2	13	15		15	44	2	46
技 術 職					24		24	12		12	36		36
運 転 士					79	1	80	260		260	339	1	340
車 掌													
そ の 他					13		13	27		27	40		40
計		19		19	127	3	130	314		314	460	3	463

(2) 部門別1人月平均給与額等

(平11.4月分)

事 項	部門別	一 般 管 理	電 車	バ ス	全 体
基 本 給 (円)		293,972	314,203	294,302	299,932
特殊勤務手当 (円)			1,868	2,162	1,994
超過勤務手当 (円)		7,480	65,130	51,686	39,125
その他の手当 (円)		30,321	36,098	32,252	33,324
合 計 (円)		331,773	417,375	381,278	389,585
年 齢 (歳)		35歳2月	42歳5月	41歳3月	41歳4月
勤 続 年 数 (年)		11年5月	14年11月	13年9月	14年0月

(注) 特別職を除く(専従含む)

6 施 設

施設 項目	大江庁舎 及び 電車営業所	小峯営業所	上熊本営業所	本山車庫
敷地面積	10,883㎡	16,388㎡	11,062㎡	5,913㎡
建物面積	4,330㎡	2,185㎡	688㎡	816㎡
開設年月日	大13.7.7	昭54.3.1	昭60.7.23	昭30.8.1
配車台数	48両	81両	66両	56両
施設内容	事務所 電車営業所 電車車庫 車両整備工場	営業所 バス車庫 整備工場	営業所 バス車庫 整備工場	バス車庫 整備工場

